

2025～26年度 RI第2650地区

創立 昭和36年6月28日
承認 昭和36年8月 3日

勝山ロータリークラブ週報

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会場 勝山市市民交流センター
〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地
TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760
URL : https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama
Email:katsuyamarc@gmail.com
■会長 滝川 博則 ■幹事 辻 利津子
編集発行・文責 公共イメージ委員会

会長メッセージ

～ 縁（えにし）を継なく ～



第3103回 例会 (12月2日)

●会長スピーチ

会長 滝川 博則



皆さん、こんにちは。12月に入り、今年を振り返る時期となりました。皆さまのこの一年の振り返りはいかがでしょうか。昨日、12月1日は、毎年恒例の「流行語大賞」の発表日でした。今年は高市首相の「働いて働いて働いて働いて働いて働いてまいります」が大賞に選ばれました。

この発表を聞くと、「ああ、今年はこの出来事があったな」と思い返されます。

皆さまにも、それぞれ心に残る流行語があったのではないのでしょうか。

そして次に話題になるのが「今年の漢字」です。皆さんはどんな一文字になると予想されますか。

私の予想は「米」。

国際情勢、経済、そして食に関する話題まで、何かと「米」に関係する一年だったように感じています。

いろいろな出来事があった2025年ですが、残り1ヶ月、事故や体調に気をつけながら、元気に過ごしてまいります。

●幹事報告

幹事 辻 利津子

○恐竜クロカンマラソン協力依頼
例年通り、ゲストランナーのサイン会協力
勝山恐竜クロカンマラソン実行委員会

◆到着物

2024—25地区大会記念誌

●委員会報告

●親睦ロータリー家族委員会 幅田 浩二
新年例会の案内 2026年1月6日 谷よしにて開催します。出欠の返事は12月16日までお願いします。

●出席報告

山内 智子

12月2日 欠席5名 76.19%
11月25日 欠席3名 85.71%

総会終了後、会長より7月15日の例会での討議内容をまとめた資料に基づき、会員拡大と事業展開について議論を進行

勝山クラブ 年次総会

○多田慶一郎選考委員長

次々年度の会長候補について、立候補がなかったため選考委員会で選考させていただきました。慎重に選考した結果2027-2028年度会長に上山弥一会員を推薦し承諾いただきました。

○上山弥一会長ノミニ



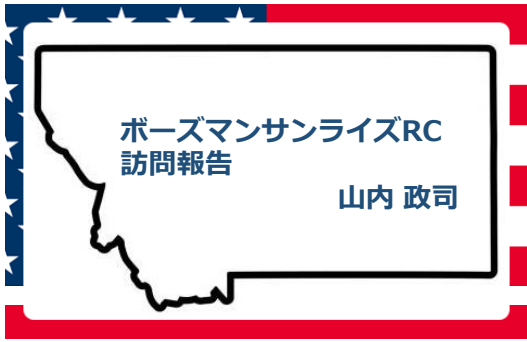
ロータリー入会10年、来年には70歳（古希）という節目になります。会員拡大がクラブ存続の課題となっている重要な時期に会長職を受けることになりました。

今年度の滝川会長のようにキレキレの会長でもございませんし、次年度の和田副会長のようには再登板というような力量もございませんが、私なりに精一杯私のカラーを出していきたいと思っておりますので皆様のご協力をお願いいたします。

2026-2027年度理事役員、委員長候補者

直前会長 滝川 博則
会長 和田 達也
会長エレクト 上山 弥一
幹事 笠松 誠一
会計 山内 政司
斎藤 清一郎 幅田 浩二 久保 光子
小林 達治 織田 昌弘 多田 慶一郎
幅田 浩司 山内 智子 飯田 ひとみ
山本 泰司

本日 プログラム	ゲスト卓話 勝山市役所	12月16日 プログラム	ゲスト卓話 勝山青年会議所	12月21日 プログラム	クリスマス 家族例会	12月23日 プログラム	休会
-------------	----------------	-----------------	------------------	-----------------	---------------	-----------------	----



来日時山内家にホームステイされた
スーザン、ロジャー夫妻とロッキー博物館の前で

● ホストファミリーー

ホストファミリーの方は勉強熱心で優しくかったです。

ホストのお母さまが陶芸家で、何度か日本にいられていることも印象的でした。

オンラインでネパール語を学ばれており、今後ロータリーの国際プロジェクトの活動でネパールに行かれるようです。

そして、勝山ロータリークラブの国際活動や地域活動について尋ねられました。

私は十分な返答ができませんでしたが、個人的に刺激を受けました。

● モンタナ ボーズマンの町

ロッキー博物館で見たちらしに興味を持ちました。

「WATER WISE DEMONSTRATION GARDEN」の中に、「ボーズマンの水供給は積雪に依存しています」とあったからです。

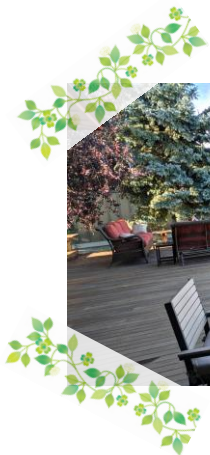
可愛い花の写真に惹かれて中を見たのですが、気候パターンの変化に伴い、ボーズマンの水供給は不安定になる可能性があり、気候変動の多い近年は干ばつに見舞われやすいということで、市とロッキー博物館が協力して干ばつに強いモンタナ原産の適切な植物を推奨していました。

その後行ったモンタナ州立大学の花木に興味深く見る事が出来ました。

モンタナ州立大学もボーズマンの町も建築中の所がたくさんありました。まだまだ広がるようです。特にコロナ以後だと教えてもらいました。

分譲地図も見ましたし、学生に家や部屋を貸している話も聞きました。

その為か住宅地の道路には車庫に入りきらない車が並んでいます。



ホームステイ先の庭から見える風景
家のそばには鹿が時々来ます



庭にある旗は「タルチョー」
というチベットの五色の祈禱旗